



大阪府保育士会だより

ほほえみ

令和4年
12月1日

132号

発行 大阪府社会福祉協議会 保育部会・保育士会 大阪市中央区中寺1-1-54 ☎ 06-6762-9001

赤十字幼児安全法短期講習

「災害時の乳幼児支援」を学ぶ

講師 土田修三氏(日本赤十字社大阪府支部)

令和4年9月22日(木)、大阪府社会福祉会館4階において保育士研修が日本赤十字社大阪府支部の土田修三氏を講師に開催され、60人が参加されました。

「災害とはどのようなものか」「気をつけたいところとからだのサイン」や乳幼児特有の必要物品などをお話を通じて、日ごろからいつ起こるかわからない災害をイメージして、事前に備える大切さを学びました。

災害の影響を受けやすく支援を要する方として、高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、傷病者、外国人、介護に携わる人、子育て中の人などです。こうした人々を支えている職業に、保育士も入るのではないかとお話しされていました。

避難所生活については、新型コロナウイルス感染症流行前・後の避難所のような、パーティションで仕切ら

れた避難所のように、そこで生活する子どもたちや、仮設トイレなどの写真をもとに、現在の状況などを話されました。

コロナ禍では、家にとどまれない人のみ避難所に避難し、ライフラインが止まっても、自宅にとどまれる人は自宅避難となるそうです。

避難所では、要配慮者である子どもたちへの理解が必要で、先ほどの避難所の仮設トイレでも、衛生状態・使用方法・個室内の明るさ・設置場所など、子どもたちが使用する中で気になることがたくさんあるそうです。

また、小さい子どもの遊びや、安心できる場所の確保の必要性にもふれられ、保育施設や保育士・保育教諭が、適度に介入することが大切です。

災害への備えとして被害を小さくするための力も必要であり、自助・共助・公助

が連携をとることが重要です。阪神大震災では、近所同士の助け合いが、お互いの命を守ることとなり、自助としては、自分や子どもの命を守るための準備からはじめることが大切です。

避難場所や連絡方法、住まいの安全チェック、非常持ち出し袋はコンパクトにまとめて、家族全員がわかる場所に保管し、乳幼児特有の必要品やアレルギーがある場合は、その子特有の必需品の準備が日ごろから必要です。

「気をつけたい、ところとからだのサイン」について、被災したことがもたで、乳幼児にはストレス反応(身体的反応)が起きることがあり、発熱・下痢・便秘・皮膚症状・哺乳力低下・食欲低下などが見られた場合、体温調節・脱水予防・皮膚の清潔といった対応が必要です。

精神的反応として、多弁・

怒る・甘え・赤ちゃん返り・おねしょ、暗がり恐怖がる・音に敏感・できごとに関連した遊びや話を繰り返すなどが見られ、これには、スキップをより多く、話をよく聴く・被災前の生活に近づける・遊び場の確保・子どもにできるお手伝いをしてもらうなどが有効なのだそうです。非常事態時の赤ちゃん返りは正常な反応であり、自分の状況を言葉で伝えることやストレスへの対処ができない子どものSOSとして見逃さないようにしましょう。

また、保護者にも不眠や食欲不振、必要以上に子どもに怒る、落ち着かないなどが表れることがあります。そんな時、保護者と子どもの生活物資を整えたり、感情をありのままに受け止めたり、頑張りや認めたりするように話されました。

保育士として、災害時の支援にあたる際には、保護者および乳幼児の両者のため、ニーズを把握し、求められていることを行う、親身になつて話をよく聴き、相手の立場になつて考えて、必要以上に手を出しすぎずに、相

手の自立を支援することが大切とおっしゃっていました。特に、子どものケアは、保護者と連携して行い、自身の健康状態に問題を感じた時には、相談することも有効とのことでした。

そして、保育士自身、自分も気づかないうちにストレスを受けていることを知り、支援はできることから無理をしないことがポイントです。

最後に、講師から「わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります」との言葉がありました。近年、災害が各地で頻発する日本において、改めて非常時の心構えについて、考えさせられる研修となりました。



(泉州ブロック)

「食育・アレルギー対応」

8月29・30・31日に心齋橋駅前カンファレンスセンターで、キャリアアップ研修「食育・アレルギー対応」について、名古屋大学の小川雄二氏を講師に、48人が受講しました。

まず、母乳について妊娠期に「不足に注意したい栄養素」として、鉄分をあげられ、妊婦の鉄分不足による貧血(鉄欠乏性貧血)が多く見られ、胎児は発育に必要な鉄に加えて、離乳がはじまる5か月ごろまで大きくなるのに十分な量の鉄を貯蔵鉄として母親からもらう必要があるため、多量の鉄が必要となり、鉄が不足しがちになるそうです。

また、全ての年齢で不足しているのが、カルシウムです。骨のカルシウムは年齢とともに減少していくので、若い時期になるべく多くのカルシウムを骨に蓄える必要があります。(特に女性は)

牛乳・乳製品、小魚、野菜などをしっかり食べましょう。

食育とは、子どもたちが豊かな人間性を育み、生きる力を身につけていくためには、何よりも「食」が重要である、といわれています。そして食は、五感すべてを同時に使う唯一の行為です。そこで、避けたい7つの「食」と問題点を紹介します。

① 孤食(子どもが一人で食

べる)だんらんを経験することができない。

② 個食(複数で食卓を囲んでいても別の物を食べる)五感で感じて考えたことを共感できない。

③ 子食(子どもだけが食べる)正しいマナーが身につかない。

④ 小食(少ししか食べない)栄養のバランスをとりにくい。

⑤ 固食(いつも同じものを食べる)好きなものが広がりず栄養バランスもとれない。

⑥ 濃食(濃い味付けの食事を好む)塩分のとりすぎで健康が心配。

⑦ 粉食(パンや麺類など小麦粉中心の食事)魚や豆類、いも類がとりにくい。

+1で⑧ 戸(外)食(外食中心の食事)愛情を感じられずお手伝いの機会もない食事は、エネルギーや栄養素の補給の場、家族や友人等とのコミュニケーション



ンの場合、マナーを身につける教育の場でもあります。「こ食」を防ぐためにも、ぜひ「家庭に伝えたい子どもの食育6つの工夫」をチャレンジしていただきたいです。

① 朝食前のお手伝い(10分早起き・簡単お手伝い)
お手伝いをしてもらって、子どもをほめましょう!おだてましょう!

② 1分でできるお味見
短時間でできる楽しい食育です。五感で食べ物を感じて味見をしてもらいましょう。「シャキシャキする」「まろやかな味」など言葉の表現も育っていきます。

③ 親子で一緒にクッキング
クッキングで大切なことは子どもが作ったものを、一緒に食べて「おいしい!」と共感すること。そして楽しみながら行うことです。

④ 親子で一緒に買い物
毎日1つずつ食べ物の話をしながら、食育の知識が増えていきます。食べ物が増え、食への関心が増してきて、食べるのが好きになっていきます。

⑤ 野菜の栽培・収穫
プランターで栽培できる



野菜もたくさんあります。一緒に育てた野菜を子どもに切ってもらいサラダに飾るだけで、子どもにとっては世界で一番すてきなサラダになります。

⑥ 会話のある楽しい食卓
まず親が「いただきます」ときちんと挨拶して、一口食べた後「おいしい!」と言いましょ。いつも笑顔で心がけ、前向きな会話をしましょう。子どもがすてきな行動をしたら、ほめてあげてください。そして自分の育った家庭が大好きになります。

楽しく食べる体験を通して、子どもの食への関心を育み、「食を営む力」の基礎を培う「食育」を実践していくことが重要です。

また、楽しい食事をするためにも、アレルギーへの正しい知識が必要です。

近年「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019年改訂版)」が発

表されました。

アレルギーが起こる仕組み・原因・症状など知ること、アレルギーが起きた時の対処法も理解しやすくなっています。アナフィラキシー時の、エピペンを使用すべき時(緊急性の高い症状)が明記されるなど速やかな対応方法が記されています。

受講者からも小川先生の講義を受け、新しいガイドラインの情報やアレルギーに対する仕組みなど、詳しくくきけて良かった、「エピペン」について知ることができ園で検討したい、栄養士として食物アレルギーに気をつけながら、代替食ではなく、みんなで食べられるものを提供したいと思えました。など前向きな感想をいただき、有意義な研修となりました。

(事務局)



児童精神科医の 保育つれづれ話⑦

かしわ保育園
施設長

北畑 英樹

Profile

1943年生まれ、慶應義塾大学医学部卒。
精神科医、医学博士、日本笑い学会会員。
著書は「福祉めいげん100話」「子育て名言集 子どもは育つ」。

サーバント・リーダー シッ

皆さまは、リーダーシッ
プというコトバからどんな
リーダーの姿を思い浮かべ
ますか。

私の中年までを過ごした
昭和の時代ですと、「黙っ
てオレについてこい」とか
「文句を言わずに、私の指示
通りに動けばいいのよ」と
いう感じの、よくいえば、自
信にあふれ、強い方向性と
意志の力をもって力強く部
下を引っ張っていく人、悪
くいえば、部下の意見や事
情などを聞かない独善的な
人ということになるかもし
れません。

しかし、時代が平成・令

環境作りに努める支援型
リーダーのこと」なのです。
簡単にいえば、昔のリー
ダーがピラミッドの頂点
にいとすれば、サーバン
ト・リーダーシップのリー
ダーは、このピラミッドを
さかさまにして、底辺から
スタッフを支えながらチー
ムを健全に機能させていく
役割を果たすリーダー像と
いえるかもしれません。

和と変わるにつれて、多く
の人たちの考えも、企業戦
士よりも個人の生きがいや
生き方を大切にするよう
なり、価値の多様化が進む
ようになると、昭和時代の
ような、強烈なリーダーは
淘汰され、サーバント・リー
ダーシップと言われるリー
ダーが求められるようにな
ってきたのです。

それでは、サーバント・
リーダーシップとは、どん
なものでしょうか。

サーバントというのは、
「召使い」とか「奉仕する」と
かの意味があり、定義的な
説明をすれば、「スタッフ
に対して、奉仕の気もちを
もって接し、スタッフのも
つ力を最大限に發揮させる

「子どもたちのもつ力を最
大限に發揮させる環境作り
に努める支援型のリーダー
シップ」これが、これから
の時代が求める個性豊か
で、明るく、積極的な人材を
育てる鍵であり、昭和時代
のような強権的なリーダー
シップからは、それほど魅
力的な人材は育たないので
はないかと、私は考えてい
ます。

そのために、まず第二に大
切なことは、保育士が子ど
もたちの個々の個性や能力
を丸ごと受け入れ、子ども
たちを信頼し、子どもたち
の成長を確信することです。

信頼関係というのは、相
互関係ですから、保育士が
子どもを信頼すれば、子ど
もも保育士を信頼するもの
です。

そして、信頼関係ができ
れば、子どもながらも、保育
士の役に立ちたい、保育士
を悲しませたくないなどの
感情がわいてきて、保育は
スムーズで楽しいものにな
るのです。

いずれにしても、昔の
リーダーのように「上から

目線」で指示・命令・禁止な
どを伝えることは極力避け、
ある年齢以上の子どもたち
には、相談、依頼、感謝、承認、
称賛などのコトバを多く
使うことが、子どもたちに
とつても、保育士にとつて
も心地よい保育ができると思
います。

「今日は、先生、〇〇を
したいと思うんだけど、
みんなもつきあつてくれ
る？」とか「ヒキ君のリク
エストで××をしようと思
うんだけど……」とかひと
ことかけるだけで、子ども
たちの「当事者意識」が上
がると同時にテンションも上
昇するものです。

また、叱らなければいけ
ないような事態になつても、
子どもたちと信頼関係が築
けていれば、「コラ」とか「ダ
メでしょ」とかのコトバの
代わりに「そんなことした
ら、先生困っちゃう」「先生
悲しいな」とかの、いわゆる
「私メッセージ」を伝えるこ
とで十分な効果が期待され
るものです。

もちろん、子どもたちを
褒める時や励ます時には、
いい笑顔、優しいまなざし、

タイミングの良いスキン
シッ

さて、今回サーバント・
リーダーシップについて話
してきましたが、途中で私
が昔「福祉おおさか」に書い
たエッセーの中で「権威を
必要としないのが専門家の
定義である」という誰かの
コトバを思い出しました。

福祉の現場で働く人たちは、
保育士も含め、利用者か
ら「先生、先生」と呼ばれて、
何か権威を与えられたよ
うに錯覚して、その権威を
守るために、古いリーダー
シッ

プに固執している人が
まだ残っていますか？
本場の専門家は、そんな
権威などにこだわらず、利
用者(保育の場合)は子ども
たちに敬意を払い、その個
性を大切に、適切な援助
と励ましを心から提供する
はずですし、その人たちは
自分で自覚しなくても、立
派なサーバント・リーダー
シッ

保育の王手箱

担当 泉州ブロック



今日は5歳児クラスゆり組が楽しみにしている

“わくわく保育”

いつものこども園が、ちょっと違って感じる特別な日
忍者頭巾をかぶり、いざ忍者修行のはじまりです



明かりを落とした部屋の中、ぬきあしさしあし
上へ上へとよじのぼって、ひらりと着地成功！
耳をすまし、目をこらして…



最後はキラキラ光る宝箱まで無事に到着したみんな
箱の中身は大好きなお菓子♡



緊張から解放されてニコニコ顔の子や
すっかり忍者のような凛々しい顔つきになっていた子もいましたよ



よふかしにんじゃ

光村教育図書 文：バーバラ・ダ・コスタ 絵：エド・ヤング 訳：長谷川 義史

カッコいい忍者が、みなが寝静まった家の中、何かを狙って進んでいきます。
お目当てのものを発見した忍者でしたが……。

ドキドキしながら読み進めると、最後のオチに思わず笑ってしまう絵本です。

編集後記

師走ですね。私たちにとって
一年の終わりは3月ですが、店
舗では新しいカレンダーや手
帳を見かけ、今年もあと少し
……となんだか気ぜわしくな
る季節です。

年頭に掲げた目標の達成は
いかがでしたか。私は断捨離
をしようと思い、まず書籍類
に手をつけましたがその後は全
く進まずでした。

職場ではパソコン内の整理
をしなくてはいけません。机
の上の書類も一つ片づけると
また一つ書類の山が。園の環
境はどうでしょうか。子ども
たちや職員が心地よく過ごせ
る環境になっているか。あそ
びたいものの出し入れがしや
すいように整理整頓されてい
るか。ハサミや園児の書類な
ど棚の上に置きっぱなしに
なっていないか。

近頃はマスクが落ちていろ
こも……。子どもたちの生活
の場をいねいに見直して新し
い年を迎えたいと思います。

(O・F)